



相州江の島全景入口 大正7(1918)年~昭和8(1933)年頃



熱海火車鉄道 明治40(1907)年頃

企画展 絵葉書で 名所めぐり

—明治期から昭和戦前期の風景—



THE TOKYO STATION. 場車停京東内ノ元(所名都帝)
(帝都名所) 丸ノ内東京停車場 大正7(1918)年~昭和8(1933)年頃



天の橋立股のぞき 大正7(1918)年~昭和8(1933)年頃



神都・伊勢 御手洗 明治40(1907)年~大正7(1918)年頃

令和8(2026)年

4/11(土)~6/7(日)

観覧
無料

開館時間 9時~18時

休館日 月曜日

ただし5月4日(月・祝)開館、5月7日(木)休館

会場

練馬区立石神井公園ふるさと文化館
2階企画展示室

主催



練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館

NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

(公益財団法人練馬区文化振興協会)

絵葉書で名所めぐり

明治期から

昭和戦前期の風景

近代日本の郵便制度は明治4(1871)年に始まり、同6(1873)年に「官製葉書」が登場しました。同33(1900)年には「私製葉書」の使用が認められるようになります。日本でも「絵葉書」が作られるようになりました。戦争、事件、災害、イベントなど当時の様々なできごとを題材に取り上げ、絵葉書は当時のメディアとしての役割を果たしました。また、名所・旧跡などの観光地や各地の主な都市など、風景を写した絵葉書は、鉄道の開通・普及による旅行ブームとあいまって、人気を集めました。

本展では、当館に寄贈された収蔵資料から、関東近県のほか、各地の名所・旧跡などを紹介した明治期から昭和戦前期にかけての絵葉書を中心に展示します。各地を観光するよきな気分を味わってもらえれば幸いです。



鎌倉鶴ヶ岡八幡宮 明治40(1907)年~大正7(1918)年頃



CHERRY BLOSSOMS IN YASUKUNI SHRINE. 丸都公園神社と桜花 大正7(1918)年~昭和8(1933)年頃



高尾登山鉄道会社 入口 昭和2(1927)年~昭和8(1933)年頃

会期中のイベント

1 講演会「郵便制度における絵葉書の歴史」

講師：田辺龍太(切手の博物館学芸員)
 日時：5月24日(日)14時~16時
 会場：石神井公園ふるさと文化館 1階多目的会議室
 定員：90名(抽選)
 参加費：無料
 申込方法：往復はがき、またはHP申込フォームにて

①イベント名②氏名(ふりがな、2名まで)③住所④電話番号を記入の上、石神井公園ふるさと文化館へ。4月28日(火)必着

申込フォームは
こちら



イベントページ

2 展示解説会

解説：当館学芸員
 日時：5月20日(水)、5月31日(日)各回14時~(30分程度)
 会場：石神井公園ふるさと文化館 2階企画展示室
 参加費：無料
 申込：申込不要。当日会場にお越しください。

同時開催

デジタルスタンプラリー実施!

ふるさと文化館と分室でQRコードを読み込むと、漫画家の村上もとか館長の新作描き下ろしイラストがダウンロードできます。(4月初旬より開催)



石神井公園ふるさと文化館・交通案内

- ・西武池袋線「石神井公園」駅下車徒歩15分
 - ・西武新宿線「上井草」駅下車徒歩25分
 - ・西武バス「JA東京あおば」下車徒歩5分(荻14)石神井公園駅南口~JA東京あおば~上井草駅~荻窪駅)
 - ・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分(関町ルート)関町福祉園~武蔵関駅南口~上石神井駅~JA東京あおば~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
 - ・西武バス「三宝寺池」下車徒歩2分(荻15)長久保~大泉学園駅南口~三宝寺池~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)
- ※一般利用者用駐車場はありませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。



[Uni-Voice]コード

練馬区立 石神井公園
ふるさと文化館
 NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16
 Tel:03-3996-4060